



CIVIC

府中市まちづくりレポート

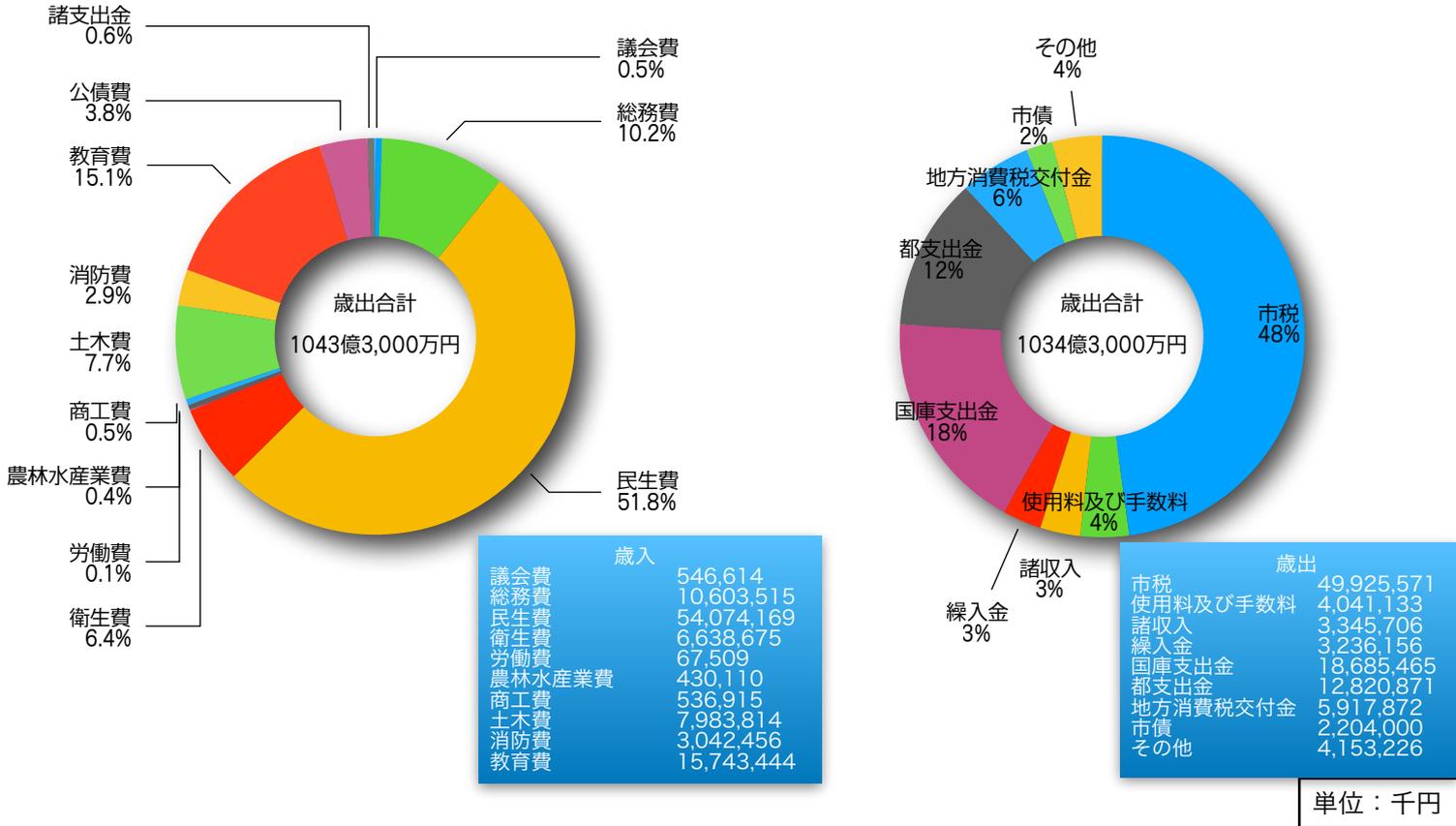
Vol.032

【発行】 市民フォーラム
〒183-8703 東京都府中市宮西町2-24

府中市議会議員 須山たかし

NEWS

令和2年の一般会計予算は1043億円です。



単位：千円

令和2年第1回府中市議会定例会(3月議会)が2月25日から3月23日まで開会されました。

今議会では新型コロナウイルスの影響により、各委員会の一般傍聴と当該委員のいる会派の議員を制限することとなりました。それに伴い、インターネット中継を行う設備のある本会議場で委員会を行い、開催することとなりました。休会する議会もある中で、議案をしっかりと審議するための最大限の措置を取ることができました。

3月議会では予算特別委員会が開催され、令和2年度の一般会計予算の審議が行われました。

1月に行われた市長選を受けて、高野市長の3期目のスタートという中、本年度は史上二番目の額となる約1043億円の予算案が提案されました。東京2020オリンピック・パラリンピックも見据えた取り組みとして、
・多様性や人権と平和の理念を幅広く啓発する「世界とつながる 平和と人権」

・行政と市民が対話と協働を繰り返しながら防災力や支え合いの仕組みを発展させ、安心して暮らせる地域を目指す「地域でつながる 安心と協働」

・新たな時代の幕開けとともに誰もが健康で元気に暮らし続け、まちに人々が行き交い賑わいを感じる「未来につながる 健康と活力」

の3テーマのもと、観光振興や耐震改修事業、教育のICT促進や認知症カフェなど、福祉の分野までわたる予算編成が行われました。

所属会派・市民フォーラムは令和2年度の予算案に賛成し、可決されました。



Q. 伊勢丹府中店撤退等を受け、市内事業者への対策は？

市内小規模事業者の事業継続を最優先に考え、新たな経済活性化策として、小規模事業者の生産性向上や販路開拓等の取り組みを支援する「小規模事業者販路開拓等支援事業及び経営基盤強化支援」を行う、「小規模事業者経営改善資金融資利子事業」を行う。

たかしの眼

新型コロナウイルスの影響が日々変化し、市民の皆さんの生活にも影響が出る中、お金を回していくことが大切です。例えば「ガバメントクラウドファンディング(具体的な施策へのふるさと納税)」などで寄付を募り、返礼として収束後に使える金券等などにすることにより、迅速に必要なところにお金を回すことが出来るという考え方もあります。いずれにせよ、スピード感を持った対応が必要です。



A.

Q. レベルアップ事業として産後ケア事業とは？

保健センターにおいて、産後の母子の健康保持増進及び育児の孤立化防止等に向けて、集団型のデイサービスを実施する。

A.

たかしの眼

府中市は2019年から産後ケア事業をスタートしましたが、2020年度はレベルアップし、新米ママだけでなく、第2子以降も対象となりました。同じ課題を抱える人たちが集まり、共有していくことにより、子育ての不安を解消し、母子ともに健やかに生活出来る環境を作る施策であり、評価が出来ます。今後訪問型など、さらなる拡充をし、子育てしやすい府中を進めていきたいと考えます。

*参考：府中市助産師会

<https://fuchuzhosansikai.jimdofree.com/>

Q. 新規事業の交通安全対策とは？

高齢者の自動車免許証の返納促進のため、満65歳以上で自主返納から1年以内の方に2,500円チャージされた交通系ICカードを交付する。

A.

たかしの眼

令和2年度から府中市では「地域公共交通協議会」が設置され、持続可能な公共交通の議論が始まる中、公共交通は市民の生活やエネルギー問題にも関わってくる課題であり、そこにも繋がる施策と捉えています。

●議会活動以外から

「府中市視覚障害協会」の皆さんから「見えない・見えにくい方」を対象にしたAI視覚支援デバイス「オーカム」のデモンストレーションと政策提言を頂きました。

メガネに装着するカメラ付きのデバイスで文字の読み取りだけでなく、顔認識なども出来るというものでした。

技術の進歩により色々なことが可能になります。それを如何に使いこなして、多様性の下、共存していけるのか。未来がとても楽しみです。この様に皆さんからの提言をお受けしています。お気軽にお寄せください。



レンズの右横に装着された小型のデバイスです。

●令和2年第2回府中市議会定例会(6月議会)は

6月5日(金)開会予定 です。

6月議会より一般質問の日程が2日から3日間に増えます。これは職員の働き方改革の対応として、一日の本会議の時間を短くする狙いがあります。

府中市議会では下記URLから本会議のインターネット配信を行っております。

<http://www.fuchu-city.stream.jfit.co.jp/>

●基地等跡地対策特別委員会から

「府中基地跡地留保地利用計画」が策定され、府中市議会でも了承されました。これに伴い3月26日に府中市が国に同利用計画を提出いたしました。

また、隣接する小金井街道の拡幅については令和元年度で完了し、歩行者や自転車の皆さんにより安心して交通していただくことができます。

●新型コロナウイルス感染症に関する情報

府中市HPに特設ページを設けて情報発信をしております。こちら是非ご活用ください。

<https://www.city.fuchu.tokyo.jp/kenko/kenko/karada/coronavirus/index.html>

須山たかし プロフィール

府中市議会副議長 文教委員会 委員 基地等跡地対策特別委員会 委員

1980(昭和55)年11月6日生まれ。晴見町育ち・在住。

明星幼稚園、桐朋小・中・高校、早稲田大学社会科学部 卒業 早稲田大学大隈塾においてジャーナリスト・高野孟に師事(第一期生)。大学卒業後、民間の特許事務所に3年半勤めた後、政党本部スタッフ、参議院議員公設秘書など国政に従事。2011年府中市議会議員に初当選。現在3期目。

○家族：妻、長男、次男、ポノ(ポーターコリー)

○地域での主な活動：

公益社団法人むさし府中青年会議所理事 武蔵野府中ボーイズ名譽顧問

Fuchu Rock Festivalメンバー 府中ふれあいこどもまつり実行委員

MAIL : suyama1980@gmail.com

FAX : 042-307-8309

ご意見・ご要望をお寄せください！

